

やる気！勇気！の 久松 ゆうき

久松ゆうき通信



Vol. 10

杉戸町で暮らせて良かったと心の底から思える町へ！

皆様、日々のご支援を誠にありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1. 地域コミュニティの再生を

右のQRコードより、一般質問の
全体の内容をご覧いただけます。



問 どんな小さなことでも、すべての方々が喜びや生きがいを与え合うことで、地域も活性化すると考えます。地域コミュニティ再生への見解を伺います。

答（住民協働課長） 地域のカフェや公民館を活用した世代間交流イベントの開催、情報共有・助け合いの仕組みづくりなど、小さな積み重ねが、地域の再生につながると思います。今後も、区長会等を通じてご意見を伺い、地域活動の促進と地域コミュニティの醸成が図られるよう支援します。

問 趣味嗜好が合う方の交流も大切ですが、特に災害時、そのような方が近くにいるとは限りません。地域活動の促進と地域コミュニティの醸成とは具体的に何か伺います。

答（同課長） 避難行動要支援者登録制度は、日頃からの助け合いによって、少しでも被害を減らそうというものです。災害時に必ずしも避難支援者が助けてくれるというのではなく、自分の身は自分で守る自助の意識や気軽に話せる関係づくりも必要と考えます。



2. 生きがいを持続的に支えていける運営を

問 すぎとピア内にある「ふるさと元気村」では、室内に修繕が必要な箇所が見られ、備品の劣化も確認されました。これは「ふるさと元気村」に限ったことではないと思います。地域住民の生きがいを守るため、持続可能な運営をしていくために、生きがいづくりに向けた環境整備が必要だと考えます。しかし、財政的にも維持管理が行き届いていない現状があると推察しています。維持費の捻出が重要だと考えますが、当町の見解を伺います。

答（高齢介護課長） 「ふるさと元気村」の運営費につきましては、すぎとピア指定管理業務として位置づけているため、指定管理料から賄われていますが、維持費の捻出につきましては重要であると考えています。今後、近隣市町の状況や有料化等も含め、調査研究に努めていきます。

問 利用団体の方々と社会福祉協議会で積極的な情報共有や意見交換を行うことが必要だと考えます。地域住民の方々とよりよい施設をつくり上げていくことが大事であり、何を購入するのかなど決めることも良いと思います。町側で抱え込むことなく、利用団体の方々とよく相談して、一緒に決めていくことが大切だと思います。まずは、利用者の満足度を把握するために、利用者の満足度調査を実施するのはいかがでしょうか。

答（同課長） すぎとピア指定管理者である社会福祉協議会より、利用者アンケートを7月より実施する予定と聞いています。すぎとピアを利用する団体等を対象に、施設利用に対する満足度や要望についてお尋ねする内容です。

久松ゆうきの活動報告



3. 農業の未来を守るには



問 コメの販売価格は高騰しており、「物価高で生活が苦しい」というお声を頂戴しています。一方で農家からは、「肥料や除草剤も高騰していて苦しい」、「トラクターなど維持管理が大変」、「後継者がいなくて、私たちがいなくなったら、うちも農家を続けられない」など、生産コスト上昇や後継不足による苦しいお声も頂戴しています。町内には耕作されていない土地が散見されます。杉戸町の農業の未来を守るために、今後どのような取組をされていくのか伺います。

答（産業振興課長） 当町の販売農家数は年々減少し、過去20年間で約半分（令和2年度の農林業センサスでは495戸）となりました。また、60歳以上の農業従事者の割合は、令和2年では80%まで増え、急速に高齢化している状況であり、農業従事者の高齢化などにより離農する担い手がますます増えていくと懸念しています。将来を見据えて、次の担い手にスムーズに引き継いでいけるよう農地の区画拡大を図り、まとまりのある形で耕作できる環境を整備する農地耕作条件改善事業などの取組を推進しています。併せて、明日の農業担い手育成塾の運営や援農ボランティアなどの事業をさらに推し進めながら、当町の農業を支える後継者として新規就農者や担い手農家の確保、育成を図るなど、持続的な農業の発展につながるよう努めていきます。

「カルスタすぎと」の管理を民間事業者に代行させるための条例改正がありました。コスト削減は大変重要ですが、過度な人件費等の削減は、施設本来の目的や利用満足度が損なわれるおそれ等、討論しました。



議員報酬・議員定数をテーマに議会懇談会を開催しました。町村議会議員のなり手不足は深刻です。今回の議会懇談会でのご意見も踏まえて、議員報酬と議員定数を検討予定です。現在は、議員個々の活動量調査も行っています。

平均給与額・報酬額・賃金の比較

（月額）



仕事内容は市議会議員と変わりません。大切なのは、仕事の質と量が報酬額と連動していることだと考えます。

（令和6年賃金構造基本統計調査の概況（厚生労働省）などを基にした全国町村議会議員会資料より）

町村議会議員の平均報酬月額、市議会議員に比べて低額となっています。また、新規卒卒者（大学）の平均賃金よりも低い水準となっています。議員の報酬額は、各地方公共団体が条例で定めます。

上記の左右の資料は、どちらも議会懇談会の配布資料「杉戸町議会の現状～議員報酬・議員定数について～」より

平成10年から27年間据え置き

役職	人数	月額報酬額（円）	源泉徴収後（円）
議長	1人	320,000	260,200
副議長	1人	255,000	216,500
委員長	4人	242,000	207,600
議員	9人	235,000	203,700

+ 期末手当 6月、12月

源泉所得税 31300 円を差し引いた金額です。

+ 費用弁償 出席時1日：1,000円

議会の本会議や委員会などに出席する際に、議員が自宅から議会までの交通費や、それに伴う諸経費（食費、雑費など）を賄うためのものです。議会への出席や公務出張など、議員個人の活動に伴う実費の補填。

+ 政務活動費 月：10,000円

議員の調査研究その他の活動に役立てるために支給されるもので、団体の活動を支援する目的。例えば、資料購入費、広報費、人件費、研修費などに充てられます。原則として領収書などによる使途公開が義務付けられています。

社会保障 国民健康保険
国民年金（※議員年金は、H23年に廃止）

退職金なし

1990年12月30日に春日部市で生まれ、杉戸町では30年以上お世話になっています。杉戸白百合幼稚園卒園・杉戸町立第二小学校卒業・杉戸町立広島中学校卒業（バレーボール部）・大宮開成高等学校卒業（吹奏楽部）・東京福祉大学 教育学部卒業・大手通信会社や児童養護施設や障がい者支援施設での勤務を経て、現在は議員活動をさせていただきながら、非常勤として障がい者支援施設に勤務中です。教育厚生常任委員会（委員）・議会だより編集委員会（副委員長）・埼玉東部消防組合（組合議会議員）笑う歌トレメンバー・いじめから子供を守ろうネットワーク相談員・ユー・アー・エンゼル相談員



直通 LINE



インスタ

ブログサイトで、過去の久松ゆうき通信や議会での討論内容などをご覧いただけます。



ブログサイト

久松ゆうき後援会ご連絡先



幸福実現党

<https://www.hr-party.jp>

〒345-0025

埼玉県北葛飾郡杉戸町清地 6-9-23

電話番号（携帯）080-6589-3329

メール hisamatsu.sugito@gmail.com

hisamatsu.sugito@ymail.ne.jp